



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社長谷エコーポレーション  
コード番号 1808 URL <https://www.haseko.co.jp/hc/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫  
問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	768,852	8.8	61,439	8.6	60,482	9.9	39,593	7.2
2023年3月期第3四半期	706,522	12.9	56,586	△7.9	55,050	△9.7	36,945	△11.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 56,564百万円(7.5%) 2023年3月期第3四半期 52,626百万円(19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	145.16	—
2023年3月期第3四半期	134.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,198,673	488,836	40.8
2023年3月期	1,198,105	454,088	37.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 488,831百万円 2023年3月期 454,084百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,080,000	5.1	88,000	△2.4	83,000	△6.0	55,500	△6.4	203.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	300,794,397株	2023年3月期	300,794,397株
2024年3月期3Q	28,013,029株	2023年3月期	28,283,902株
2024年3月期3Q	272,745,977株	2023年3月期3Q	274,799,156株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

## 【添付資料】

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 個別受注実績 .....	11
(2) 個別受注予想 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、完成工事高の増加及び不動産の取扱量増加により売上高は7,689億円(前年同期比8.8%増)、不動産利益の増加により営業利益は614億円(同8.6%増)、経常利益は605億円(同9.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は396億円(同7.2%増)の増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：億円)

	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	5,542	(+245)	832	(+209)	1,868	(+250)	7	(+7)
営業利益	460	(-25)	146	(+57)	94	(+13)	△37	(-11)

( )内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている一方、受注時採算の悪化及び資材労務費の上昇等により、当期の完成工事総利益率は低下いたしました。

当社における分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件8件を含む41件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件3件を含む11件、合計で52件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、賃貸住宅等8件を受注いたしました。

当社の完成工事につきましては、賃貸住宅等7件を含む計53件を竣工いたしました。

当セグメントにおいては、当社における完成工事高の増加により売上高は5,542億円(前年同期比4.6%増)、完成工事総利益率の低下により営業利益は460億円(同5.1%減)の増収減益となりました。

不動産関連事業

分譲マンションの新規引渡し及びその他の不動産取扱量が増加したことにより、当セグメントにおいては、売上高は832億円(前年同期比33.7%増)、営業利益は146億円(同64.8%増)の増収増益となりました。

サービス関連事業

新築マンションの販売受託における引渡戸数、大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける修繕工事の施工量、不動産流通仲介におけるリノベーション事業の販売戸数、分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共有部の工事施工量等は増加いたしました。

当セグメントにおいては、売上高は1,868億円(前年同期比15.4%増)、営業利益は94億円(同15.7%増)の増収増益となりました。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、商業施設の運営及び新規の戸建分譲事業の開発を進めております。当セグメントにおいては、商業施設の開業が間もないこともあり、売上高は7億円(前年同期は売上高0億円)、営業損失は37億円(前年同期は営業損失26億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ6億円増加し、1兆1,987億円となりました。これは主にマンション分譲事業等への資金投下に伴い不動産事業支出金が増加したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ342億円減少し、7,098億円となりました。これは主に借入金の返済によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ347億円増加し、4,888億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	206,644	131,881
受取手形・完成工事未収入金等	169,150	167,629
有価証券	4,613	897
未成工事支出金等	12,061	16,247
販売用不動産	216,966	243,849
不動産事業支出金	212,591	271,068
開発用不動産等	30,315	34,865
その他	16,929	21,626
貸倒引当金	△70	△110
流動資産合計	869,199	887,952
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	98,263	95,613
機械、運搬具及び工具器具備品	11,131	13,110
土地	116,645	91,375
リース資産	1,197	1,116
建設仮勘定	18,448	6,512
その他	22	144
減価償却累計額	△34,087	△33,617
有形固定資産合計	211,618	174,253
無形固定資産		
借地権	1,896	1,895
のれん	2,184	2,032
その他	6,083	6,663
無形固定資産合計	10,163	10,590
投資その他の資産		
投資有価証券	61,218	82,423
長期貸付金	3,692	3,738
退職給付に係る資産	18,407	19,679
繰延税金資産	10,751	7,060
その他	13,856	13,758
貸倒引当金	△799	△781
投資その他の資産合計	107,124	125,878
固定資産合計	328,906	310,721
資産合計	1,198,105	1,198,673

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	93,246	90,748
電子記録債務	63,896	66,416
短期借入金	31,500	10,000
1年内返済予定の長期借入金	10,000	20,000
1年内償還予定の社債	20,000	-
未払法人税等	19,152	5,667
未成工事受入金	28,631	38,227
不動産事業受入金	27,245	38,643
完成工事補償引当金	4,351	3,935
工事損失引当金	506	383
賞与引当金	5,515	2,590
役員賞与引当金	180	-
その他	74,580	53,902
流動負債合計	378,802	330,510
固定負債		
社債	100,000	120,000
長期借入金	230,000	220,000
訴訟損失引当金	2,819	3,168
株式給付引当金	4,059	4,275
役員株式給付引当金	491	458
退職給付に係る負債	1,630	1,742
繰延税金負債	17	12
その他	26,199	29,670
固定負債合計	365,215	379,326
負債合計	744,016	709,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,373	7,373
利益剰余金	427,878	445,262
自己株式	△37,630	△37,238
株主資本合計	455,121	472,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	711	5,068
為替換算調整勘定	5,241	17,140
退職給付に係る調整累計額	△6,989	△6,276
その他の包括利益累計額合計	△1,037	15,933
非支配株主持分	4	6
純資産合計	454,088	488,836
負債純資産合計	1,198,105	1,198,673

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	359,067	404,059
設計監理売上高	5,706	5,527
賃貸管理収入	62,797	66,706
不動産売上高	265,494	278,141
その他の事業収入	13,459	14,419
<b>売上高合計</b>	<b>706,522</b>	<b>768,852</b>
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	298,328	344,242
設計監理売上原価	2,523	2,658
賃貸管理費用	48,862	51,502
不動産売上原価	236,971	242,928
その他の事業費用	11,142	11,868
<b>売上原価合計</b>	<b>597,826</b>	<b>653,199</b>
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	60,739	59,817
設計監理売上総利益	3,183	2,868
賃貸管理総利益	13,935	15,204
不動産売上総利益	28,523	35,213
その他の事業総利益	2,316	2,551
<b>売上総利益合計</b>	<b>108,696</b>	<b>115,654</b>
販売費及び一般管理費	52,110	54,215
<b>営業利益</b>	<b>56,586</b>	<b>61,439</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	61	156
受取配当金	358	430
その他	1,045	1,168
<b>営業外収益合計</b>	<b>1,464</b>	<b>1,755</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,310	1,798
持分法による投資損失	1	354
その他	1,688	560
<b>営業外費用合計</b>	<b>3,000</b>	<b>2,712</b>
<b>経常利益</b>	<b>55,050</b>	<b>60,482</b>



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	11	19
国庫補助金	-	54
補助金収入	45	-
その他	-	4
特別利益合計	55	77
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	95	42
減損損失	154	-
固定資産圧縮損	41	54
特別損失合計	289	96
税金等調整前四半期純利益	54,816	60,463
法人税、住民税及び事業税	16,358	18,638
法人税等調整額	1,513	2,231
法人税等合計	17,871	20,869
四半期純利益	36,945	39,594
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,945	39,593

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	36,945	39,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,031	4,357
為替換算調整勘定	16,095	11,899
退職給付に係る調整額	618	713
その他の包括利益合計	15,682	16,970
四半期包括利益	52,626	56,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,627	56,563
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	490,226	61,888	154,380	28	706,522	—	706,522
セグメント間の 内部売上高又は振替高	39,429	349	7,443	—	47,221	△47,221	—
計	529,655	62,237	161,823	28	753,743	△47,221	706,522
セグメント利益又は セグメント損失(△)	48,481	8,838	8,165	△2,589	62,895	△6,309	56,586

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△6,309百万円には、セグメント間取引消去△2,500百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,809百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	サービス 関連事業	海外 関連事業			
売上高							
外部顧客への売上高	506,934	82,815	178,371	732	768,852	—	768,852
セグメント間の 内部売上高又は振替高	47,265	367	8,424	—	56,057	△56,057	—
計	554,200	83,183	186,795	732	824,909	△56,057	768,852
セグメント利益又は セグメント損失(△)	46,021	14,565	9,444	△3,738	66,291	△4,852	61,439

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△4,852百万円には、セグメント間取引消去△1,230百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,622百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 四半期個別受注の概況

## (1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2024年3月期第3四半期累計期間	312,100	27.5
2023年3月期第3四半期累計期間	244,723	15.4

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

## (参考) 受注実績内訳

〔単位：百万円〕

		2023年3月期第3四半期累計期間 (2022.4.1~2022.12.31)		2024年3月期第3四半期累計期間 (2023.4.1~2023.12.31)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等 高	民間分譲マンション	184,591	( 80.3%)	249,945	( 84.4%)	65,354	35.4%
	賃貸マンション・社宅等	34,285	( 14.9%)	30,991	( 10.5%)	△3,294	△9.6%
	住宅計	218,876	( 95.2%)	280,936	( 94.9%)	62,059	28.4%
	非住宅	3,374	( 1.5%)	2,841	( 1.0%)	△533	△15.8%
	その他	7,513	( 3.3%)	12,202	( 4.1%)	4,689	62.4%
	工事計	229,762	93.9%	295,978	94.8%	66,216	28.8%
	業務受託	4,909	2.0%	4,911	1.6%	2	0.0%
	合計	234,672	95.9%	300,889	96.4%	66,218	28.2%
	設計監理	10,051	4.1%	11,211	3.6%	1,160	11.5%
	合計	244,723	100.0%	312,100	100.0%	67,378	27.5%

(注)構成比の内( )は、工事計に対する内訳

## (2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2024年3月期予想	500,000	3.9
2023年3月期実績	481,280	1.9

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期の個別受注実績は、工事については前年同期より662億円増加し2,960億円（前年同期比28.8%増）となり、受注全体では3,121億円（同27.5%増）となりました。通期受注予想5,000億円に対し進捗は62.4%となっており、通期の受注予想については変更ありません。